404054-00ⓀR(07)

KVK 浄水器内蔵シングルレバー式シャワー付混合栓 KM6001(Z)EC〈各仕様共通〉 取扱説明書1

■ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書と施工説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。

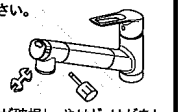
安全上のご注意

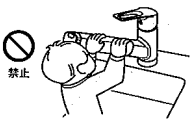
●ここに示した ⚠警告 は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
●ここに示した ⚠注意 は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

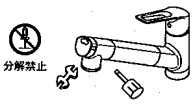
この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です	この絵表示は、「分解禁止」の内容です	この絵表示は、「接触禁止」の内容です	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です

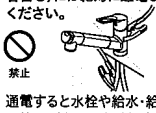
やけど、漏水をした場合の処置
やけど：やけどをした場合は、すぐ、その箇所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。
漏水：漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

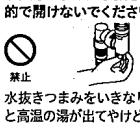
⚠警告

加工および接合、市販浄水器具の取り付け等の改造はしないでください。

器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

小さいお子様だけの使用は避けてください。

やけど・けがをするおそれがあります。

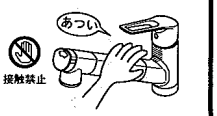
分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。

器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

配管などの解氷のため解氷機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。

通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

寒冷地仕様の場合
水抜きつまみは水抜き以外の目的で開けないでください。

水抜きつまみをいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

キャビネット内の湯側配管は熱くなっているため直接肌を触れないでください。

給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。

器具の左側は熱くなっているため直接肌を触れないでください。

給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。

高温の湯をお使いのときは、水栓本体・吐水口およびホースには直接触れないでください。

水栓本体およびホースは高温になっており、やけどをするおそれがあります。

湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、適温かどうかを確かめてから吐水してください。

確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

1ページ

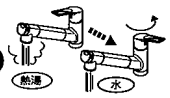
⚠警告

湯をお使いになるときは、必ずレバーを水側にしてから開栓してください。その後徐々に湯側を開栓し、お好みの温度に調節してください。

湯側で開栓すると、高温の湯が吐水して、やけどをするおそれがあります。

レバーハンドルの位置を確かめて吐水してください。

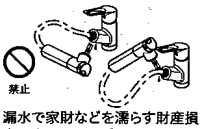
確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

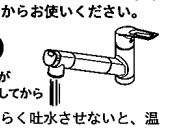
高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流してください。


次に使用する時、水栓内に残っている高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。シャワーヘッド先端に重いものを下げたり、力をかけて回さないでください。

器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

シャワーホースや本体開口部に水をかけないでください。

漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。水受けトレーの設置をしてください。

お湯を使用したあとで次に使用する時は、しばらく吐水させてからお使いください。


しばらく吐水させないと、温度変化によりやけどをするおそれがあります。

⚠注意

めっき部品は、ぶつけたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。

めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一めっきの表面が割れた場合は、ただちに新しい部品に交換してください。

カートリッジを落としたり、強い力や衝撃を与えないでください。

カートリッジが破損・変形し、浄水効果が発揮されないおそれがあります。

シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つため、汚れた手で触ったり、シャワーヘッドを水中に没するような使い方はしないでください。

飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

浄水は金魚や熱帯魚等、飼育水としては使用しないでください。

残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。

カートリッジは他の用途に使用したり、分解しないでください。

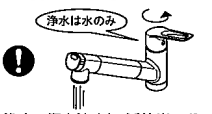
カートリッジが破損・変形し、浄水効果が発揮されないおそれがあります。

給湯温度は60℃以下で使用してください。

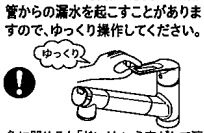
60℃を越える高温でご使用になると、カートリッジが破損する場合があります。

2ページ

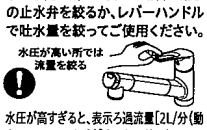
⚠注意

浄水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。


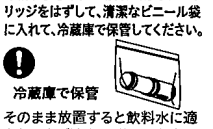
浄水で湯を流すと、活性炭に吸着された水道水中に含まれる物質が流れ出る可能性があります。

レバーハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。


急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

水圧が高い所でお使いの場合は湯水の止水弁を絞るか、レバーハンドルで吐水量を絞ってご使用ください。


水圧が高すぎると、表示る過流量[2L/分(動水圧0.1MPaの場合)]を大幅に越えた流量になり、本体が破損したり、浄水カートリッジの満足な性能が得られなくなるおそれがあります。

長期間浄水をご使用にならない場合や凍結が予想される場合は、浄水カートリッジをはずして、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。


そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。

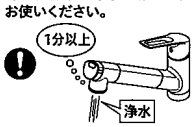
水道水および飲用可能な井戸水以外の水を使用すると、故障や水漏れの原因になったり、体調を損なうおそれがあります。

交換する浄水カートリッジは必ず専用品PZS160またはPZS160-3をご使用ください。

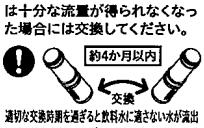
他のカートリッジを使用すると、本来の性能が得られなかったり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

毎日、浄水の使い始めは、約10秒間浄水を流してからお使いください。

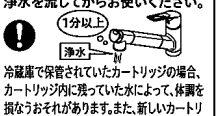
カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。

浄水を2日以上使用しなかった時は、1分以上浄水を流してからお使いください。


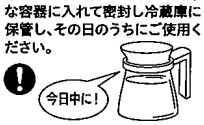
カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。

浄水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4か月)または十分な流量が得られなくなった場合には交換してください。


適切な交換時期を過ぎると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。また、カートリッジ内圧の急激がかかり故障の原因になる場合があります。

カートリッジ交換後は、1分以上浄水を流してからお使いください。


冷蔵庫で保管されていたカートリッジの場合、カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。また、新しいカートリッジの場合、カートリッジ内に水が十分浸透しないと浄水効果が発揮されません。尚、流量が安定するまで2～3分かかる場合があります。

浄水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて密封し冷蔵庫に保管し、その日のうちにご使用ください。


長時間くみ置きすると飲用に適さない水となり、体調を損なうおそれがあります。

凍結が予想される際は、一般地仕様をお使いの場合、少量の水を出しておくか、配管に布を巻くなどして、凍結を防止してください。寒冷地仕様をお使いの場合は配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。

水抜きしないと凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

水栓の品番をご確認ください
水栓に貼ってある品番シールでご確認ください。
シールの左下が品番です。
(シールの貼付位置は「各部の名称」をご覧ください)

修理料金は技術料＋部品代＋出張料で構成されています
技術料…診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検等の作業にかかる費用
部品代…修理に使用した部品代
出張料…製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用

KVK修理受付センター TEL 0120－474－161
上記フリーダイヤルは携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からは 0574－55－1191 をご利用ください。
受付時間／9:00～17:00

株式会社KVK
本社・工場／〒501-1195岐阜市黒野308／TEL058-239-3111代表
インターネットホームページ http://www.kvk.co.jp/

3ページ

浄水カートリッジについて

ご使用の前に

本体には浄水カートリッジが取り付いていませんので、このままでは浄水が出ません。
ご使用前に浄水カートリッジを取り付けてください。
(取り付け方法は浄水カートリッジの交換方法をご覧ください。)

カートリッジ取り付け時のお願い

浄水カートリッジを取り付ける前に、数分間水を流し、濁りや汚れを洗い流してください。
水道工事の際に大量のさびやゴミが水道水に混入する場合があるため、これらを洗い流し出さないと汚れが付着し、カートリッジの寿命を短くする原因となります。

浄水カートリッジの交換時期

浄水カートリッジは定期的に交換してください。
適切な交換時期は、**1日10L使用で約4か月**です。

ただし、浄水カートリッジの交換時期は使用量、水圧、水質(濁り、赤サビ、井戸水等)や、給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事後の汚れ等によって、目安より大幅に早くなることがあります。

カートリッジの購入方法は?

交換用浄水カートリッジは、KVK浄水器カスタマーサポートセンターに登録されたお客様のみ直送するシステムとなっています。
浄水カートリッジのご注文は製品同梱のハガキをご投函いただく他、お電話またはKVKホームページからご注文いただくこともできます。
ご注文の際は、必ずPZS160(1個入)またはPZS160-3(3個入)とご指定ください。

ハガキ ⇨ 株式会社KVK 浄水器カスタマーサポートセンター

電話 ⇨ 0120－277－995
※平日9時～17時(夏期休暇、年末年始を除く)

インターネット ⇨ http://www.kvk.co.jp/

浄水カートリッジ仕様

材料の種類		ABS樹脂
ろ材の種類		中空糸膜・イオン交換繊維・活性炭・不織布
ろ過流量		2L/分(動水圧0.1MPaの場合)
使用可能な最小動水圧		0.07MPa
浄水通水温度		常温の水温(※1)
浄水能力(※2)	遊離残留塩素	総ろ過水量1,200L除去率80%
	濁り	総ろ過水量1,200Lろ過流量の50%
	溶解性鉛	総ろ過水量1,200L除去率80%
	CAT(農薬)	総ろ過水量1,200L除去率80%
	2-MIB(※3)	総ろ過水量1,200L除去率80%
取替時期の目安		約4か月(1日あたりの使用量10Lの場合)(※4)

※1「常温の水温」とは、レバーハンドルを水側いっぱいにして通水した時の温度。
※2 JIS S 3201での試験結果。
※3 2-メチルイソボルネオールはカビ臭の原因となるもの。
※4 除去対象物質や水質、水量など環境要因により交換時期は異なります。

4ページ

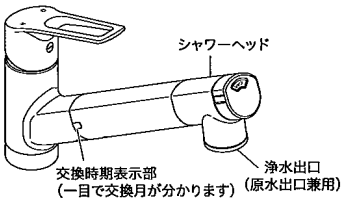
ご使用の前に

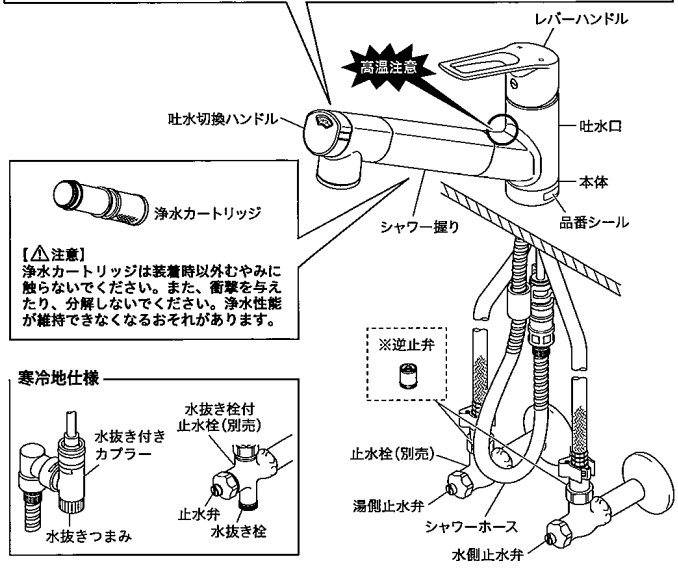
給湯器の使用上のご注意

・給湯器の給湯温度は、安全のためおよびカートリッジ保護のため60℃以下に設定してください。
・吐水量が少ない場合、給湯器が着火しないことがあります。

各部の名称

【⚠注意】
シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つ為、汚れた手でさわらないでください。
飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。



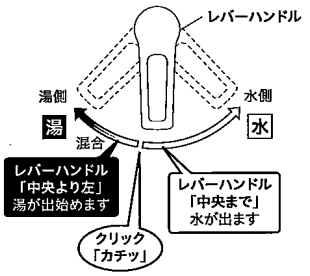


ご使用方法1

温度の調節方法

レバーハンドルを回し、右側いっぱいから中央まで水が出ます。
中央より左へ回すと次第に湯が出始めます。
湯が出始める位置にクリックを設けています。
（無駄なお湯を使わないためのご提案です。）

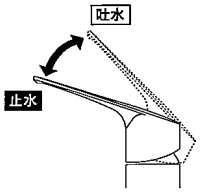
【⚠警告】
湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし適温かどうかを確かめてから吐水してください。確かめないと、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



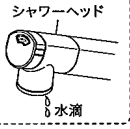
出し止め方法

レバーハンドルを上げると吐水、下いっぱいまで下げると止水します。

【⚠注意】
レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー（水撃）音が発生し、配管からの漏水により家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

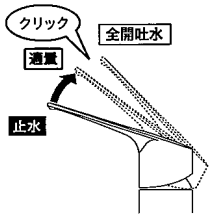


--止水時の水滴について--
止水した時、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーホース内の残留水です。異常ではありません。



量の調節方法

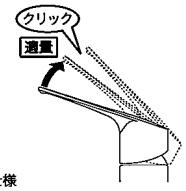
レバーハンドルは上へ上げるほど流量が増し、クリックを越えると全開吐水になります。
ふだんは適量位置（クリック手前）で使用し、たくさんの量を使用する場合は全開吐水（クリックを越えた位置）でご使用ください。
（必要以上の水を使わないためのご提案です。）
※水圧が低い場合、適量位置（クリック手前）では吐水量が少なく吐水が乱れたり、湯側にしても給湯器が着火しない（低温しか出ない）ことがあります。その場合は、全開吐水の位置でご使用ください。
※適量から全開吐水（全開吐水から適量）と操作する際、吐水温度が多少変動する場合がありますが異常ではありません。

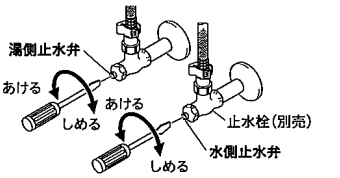


ご使用方法2

止水栓による流量の調節方法（止水栓は本製品には同梱されていません。別売です）

止水栓による流量の調節方法は下記の方法で行ってください。
レバーハンドルのクリック手前で適量（湯側・水側それぞれ5L/min程度）になるように止水弁で調節します。
水圧が低く、クリック手前で適量が得られない場合は、止水弁を全開にしてください。



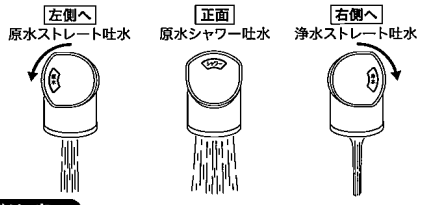


図は一般地仕様

吐水の切換方法

吐水切換ハンドルを左側に回すと原水ストレート吐水、中央にすると原水シャワー吐水、右側に回すと浄水ストレート吐水になります。

【お願い】
吐水切換ハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。
故障の原因となります。

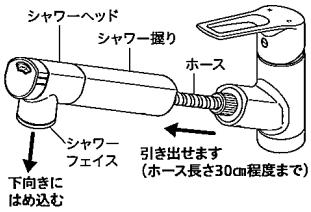


⚠ 浄水取り扱いのご注意

- **浄水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。**
  浄水で湯を流すと、活性炭に吸着された水道水中に含まれる物質が流れ出る可能性があります。
- **毎日、浄水の使い始めは、約10秒間浄水を流してからお使いください。**
  吐水直後は、カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。
- **浄水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて密封した状態で冷蔵庫に保管し、その日のうちにご使用ください。**長時間くみ置きすると飲用に適さない水となり、体調を損なうおそれがあります。
- **浄水を2日以上使用しなかった時や、初めてお使いの時、カートリッジ交換直後は、1分以上浄水を流してからお使いください。**カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。
- **長期間浄水をご使用にならない場合、浄水カートリッジをはずして、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。**そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。
  （浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし 参照）
- **浄水カートリッジは適切な交換時期（1日10Lの使用で約4か月）または十分な流量が得られなくなった場合に交換してください。**適切な交換時期を過ぎたカートリッジを使用すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。（浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし 参照）
- **金魚や熱帯魚等、飼育水としては使用しないでください。**残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。
- **水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。**水道水および飲用可能な井戸水以外の水を使用すると、故障や水漏れの原因になったり、体調を損なうおそれがあります。
- **水道工事などで、赤水が出ている時は使用しないでください。**
  また、濁りのひどい時は、しばらく原水を流してからお使いください。カートリッジの寿命が短くなります。
- **浄水カートリッジの交換時期は使用量、水圧、水質（にごり、赤サビ、井戸水等）や、給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事後の汚れ等によって、目安より大幅に早くなることがあります。**

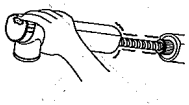
シャワーヘッドの使用方法

シャワーヘッド（握り）は引き出して使えます。
使用後はシャワーフェイスが下向きになるようにはめ込んでください。

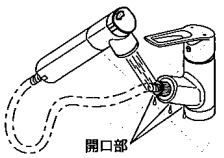


【⚠注意】
シャワーヘッドの浄水出口を清潔に保つため、シャワーヘッドを水につけたままにしないでください。
飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

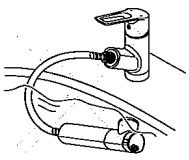
【⚠注意】
シャワーヘッドを引き出しすぎないでください。ホースが戻しにくくなったり、ホース損傷により漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



【⚠注意】
本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。水受けトレーの設置をしてください。

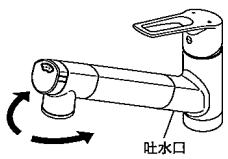


【⚠注意】
シャワーヘッドやホースを水に浸けたまま放置しないでください。水が逆流するおそれがあります。



--吐水口を左右にふる際のご注意--

【⚠注意】
・吐水口回転方向に無理な力を加えないでください。
器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
・水栓本体の施工状態によっては、吐水口がシンクより飛び出す場合がありますのでご注意ください。
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



日常のお手入れ・保守

お手入れ方法

［軽い汚れの場合］
汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。

［ひどい汚れの場合］
中性洗剤をぬるま湯でうすめて、やわらかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布でから拭きします。

［使ってはいけないもの］
水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。
金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

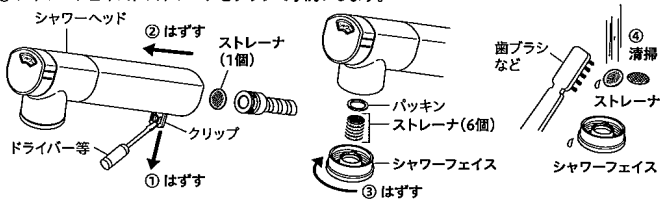
【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

シャワーフェイスの清掃

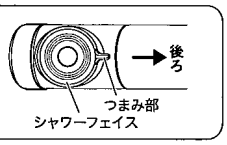
シャワーフェイスは、常に清潔な状態を保つように心がけてください。
洗い水のはね返りや野菜・魚などがシャワーフェイスに付着すると汚れや生活カビの原因になります。
シャワーフェイスの清掃は熱湯消毒した清潔なブラシなどで定期的にお手入れをしてください。

シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法

シャワーヘッドのシャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまりますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。
① ドライバー等でクリップをはずします。
② シャワーヘッドをはずし、ストレーナ(1個)を取りはずします。
③ シャワーフェイスをはずして、ストレーナ(6個)を取りはずします。
④ シャワーフェイス、ストレーナをブラシで水洗いします。



〈清掃後の組み立て〉
はずした逆の手順で組み立ててください。
その際、シャワーフェイスを締め込む時、約2回転程締め込んで、シャワーフェイスつまみ部が後ろで止まるまで締め込んでください。
【お願い】止まるまで締め込んだら、それ以上締め込まないでください。破損するおそれがあります。



凍結予防のしかた

●水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
凍結による部品の破損は、保証期間内でも有料修理となります。
●凍結が予想される場合は水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
なお氷点下になる場合は、凍結予防の処置をしてください。
【⚠警告】解氷機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。
通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
【⚠注意】凍結が予想される際は、下記の手順に従って水栓金具の水抜きを行ってください。
怠りますと、凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

一般地仕様水栓の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。
浄水カートリッジをはずし、清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管します。(浄水カートリッジの交換 参照)
・水栓より少量の水を出しておきます。 ・配管部などに布を巻きます。

寒冷地仕様水栓の場合

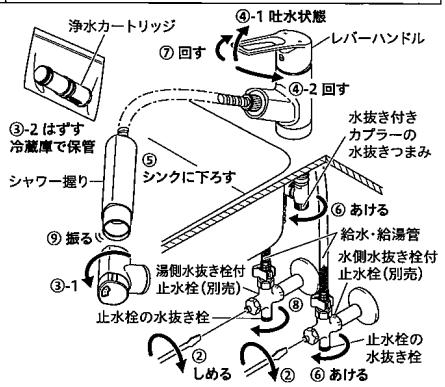
器具のみの水抜き(配管に水抜き栓がない場合)	配管からの水抜き(配管に水抜き栓がある場合)	操作
	①	配管の水抜き栓を操作します。(給水元の水抜き栓の操作)
②		湯水の止水栓の止水弁(2か所)を締めます。
③	③	浄水カートリッジをはずし、清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管します。(浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし 参照)
④	④	レバーハンドル全開状態で、右側いっぱいに回します。
⑤	⑤	シャワー握りを引き出した状態で、シンクに下ろします。
⑥	⑥	水抜き付きカプラーの水抜きつまみと、水側の止水栓の水抜き栓をあけて水を抜きます。
⑦	⑦	レバーハンドル全開状態のまま、左側いっぱいに回します。
⑧	⑧	湯側の止水栓の水抜き栓をあけて水を抜きます。
⑨	⑨	シャワー握りを振って中の水を抜きます。

【⚠警告】
湯側の止水栓の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。

水抜き後、通水を再開する

【お願い】
上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。
必ず水抜き栓と水抜きつまみがしまっていることを確認して、レバーハンドルを下げて(止水状態)から通水してください。

通水を再開しても水が出ない場合
レバーハンドルを上げて(吐水状態)、しばらくお待ちください。
これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。
異常ではありません。



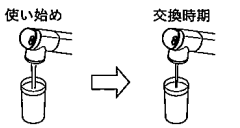
浄水カートリッジの交換1／取り付け・取りはずし

浄水カートリッジは水道水中の水道水中の濁りや塩素を除去するため、流量が少なくなるとともに、塩素などの除去性能も低下します。以下のような場合は、必ず浄水カートリッジを交換してください。

●流量が約1L／分以下(180mlのグラス1杯10秒)に減少した
●流量が急激に減少した。
●浄水にカルキ臭やカビ臭がするようになった。

交換時期の目安

使用可能な総ろ過水量の目安は1,200Lです。
1日10Lご使用の場合：約4か月
※カートリッジの交換時期は、使用量、水圧、水質(濁り、赤サビ、井戸水等)や給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事後の汚れなどによって目安より大幅に早くなることがあります。



●流量は水圧により変動します。
おおまかな目安と考えてください。

【お願い】
・新築やリフォーム、受水槽・配管などの掃除や断水後、および水道工事の際は、大量のさびやゴミが水道水中に混入する場合がありため、カートリッジをはずした状態で水道水を流し、濁りがなくなってからカートリッジを取り付けてください。
・飲料・調理用水以外は、水道水をご使用ください。浄水のみを長期間使用すると、塩素を含まない(殺菌できない)ため、シンクの排水管に雑菌が繁殖し、異臭が発生する場合があります。

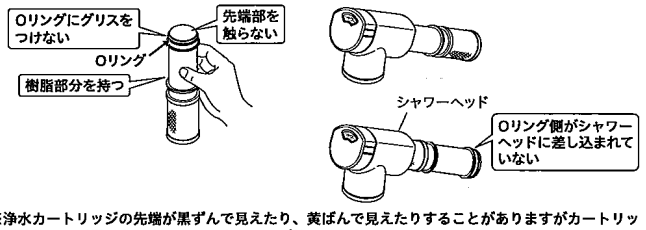
きれいな水をご使用していただくために

・流量が多くなりすぎないように、レバーで調節してください。
使い始めの目安は180mlのグラス1杯5秒程度です。
・カートリッジ交換後、ご使用になるときは約1分以上浄水を流してからお使いください。
・長期間浄水をご使用にならない場合、浄水カートリッジをはずして清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。

【⚠注意】浄水カートリッジは必ず専用品PZS160(1個入)またはPZS160-3(3個入)をご使用ください。
他のカートリッジを使用すると、本来の性能が得られなくなったり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(カートリッジのご購入については、4ページをご覧ください。)

浄水カートリッジ交換時のお願い

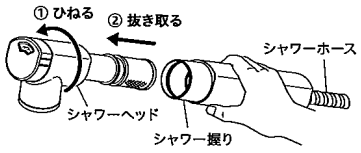
●浄水カートリッジ交換時は、必ず樹脂部分を持ってください。
●浄水カートリッジのOリングにはグリスをつけないでください。
●浄水カートリッジの先端には触らないでください。
●浄水カートリッジを逆向きに取り付けないでください。



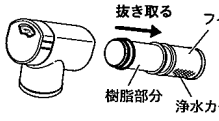
※浄水カートリッジの先端が黒ずんで見えたり、黄ばんで見えたりすることがありますがカートリッジ性能には影響はありませんので安心してご使用ください。

浄水カートリッジの取りはずし方法

1 水栓本体からシャワーホースを引き出した状態でシャワー握りを持ち、シャワーヘッドを矢印の方向に1回転ひねって抜き取ります。



2 浄水カートリッジを抜き取ります。
【お願い】
浄水カートリッジは樹脂部分を持って抜き取ってください。
フィルターを持って抜き取るとカートリッジが破損するおそれがあります。



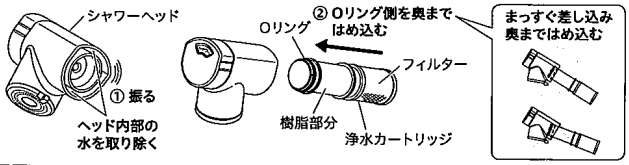
3 ●交換の場合
※使用済みのカートリッジは、燃えないゴミとして各地域のゴミ収集規定に従って廃棄してください。
●凍結が予想される場合・長期間使用しない場合
【⚠注意】はずした浄水カートリッジを清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管してください。
そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

浄水カートリッジの取りはずし方法

1 ●初めて取り付ける場合
シャワーヘッドをはずしてください。(12ページ 浄水カートリッジの取りはずし方法1参照)

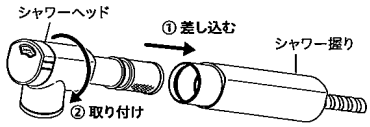
2 浄水カートリッジ用意します。
●初めて取り付ける場合・・・浄水カートリッジはつり下げ袋の中に入っています。

3 シャワーヘッドをよく振って中の水を払います。
浄水カートリッジのOリング側をシャワーヘッドにはめ込みます。
この時、まっすぐ差し込み奥まではめ込んでください。
【お願い】浄水カートリッジは樹脂部分を持って差し込んでください。
フィルターを持って差し込むとカートリッジが破損するおそれがあります。

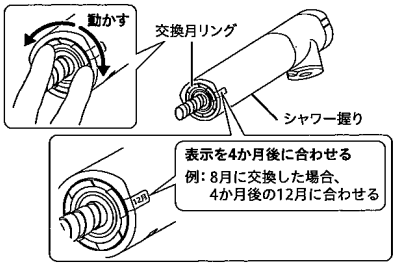


浄水カートリッジの交換２／取り付け・取りはずし

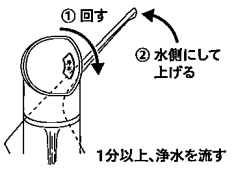
4 シャワーヘッドをシャワー握りに差し込んでから、矢印の方向に１回転ひねって取り付けます。
【お願い】シャワーヘッドを無理に回しすぎないでください。
無理に回しすぎると、シャワー握りが破損するおそれがあります。



5 シャワー握りの浄水カートリッジ交換月リングを動かして、表示を4か月後に合わせます。



6 浄水を１分以上通水させます。
新しいカートリッジの場合、カートリッジ内に水が十分浸透しないと浄水効果が発揮できません。
なお、流量が安定するまで２～３分かかる場合があります。
【⚠注意】
1分以上浄水を流してからお使いください。
冷蔵庫で保管されていたカートリッジの場合、カートリッジ内に残っていた水によって体調を損なうおそれがあります。



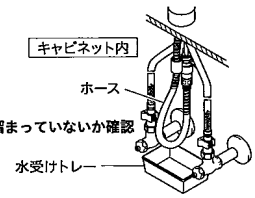
●浄水カートリッジを初めて取り付けた場合
使用後まもなく最初の吐水量に比べて流量が低下することがありますが、これは水質（濁り、赤サビ、井戸水等）によるものであり、故障ではありません。

定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

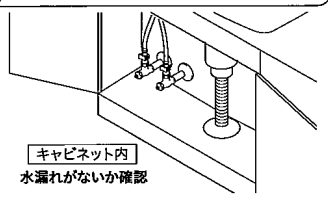
水受けトレー（1か月に1回）

【⚠注意】
水受けトレーの設置をしてください。
水受けトレーは、シャワーヘッドを引き出してお使いの場合にシャワーホースを伝って落ちる水を受けるためのものです。（水受けトレーがない場合は、別途お求めいただけます）
トレー内に水が溜まっていないか確認してください。溜まっている場合は水を捨ててください。
怠りますと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



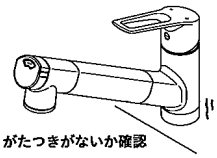
配管まわりの水漏れ（1か月に1回程度）

【⚠注意】
配管まわり（キャビネット内）の水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



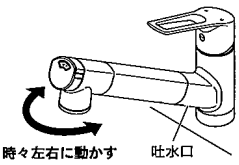
水栓取り付け部のがたつき（1か月に1回程度）

【⚠注意】
水栓取り付け部にがたつきがないか確認してください。がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



吐水口の回転（1か月に1回程度）

【⚠注意】
時々吐水口を左右に動かしてください。
吐水口を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



定期的な部品交換（部品は水栓の種類によって異なります）

使用年数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年

▲取付日

お客様による日常のお手入れ・点検
消耗部品の交換（パッキン等）［有料］
摩耗劣化部品の交換（シャワーホース等）［有料］
→ 買い替えご検討

部品の交換 部品が摩耗劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。
・摩耗劣化部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等
【⚠注意】中でもより安全のため、逆止弁は早めの点検・交換を行ってください。逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。
（逆止弁は仕様により付いていないものがあります。逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください）
部品交換のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

補修用部品の供給期間 この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品）の供給期間は製造中止後１０年です。

故障かなと思ったら…

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現　象	お調べいただくところ	処　置	参照ページおよび項目
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ「止水栓による流量の調節方法」
	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまっていませんか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	9ページ「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
	ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする	—
	シャワーフェイス・ストレーナは凍っていませんか	シャワーフェイス・ストレーナにぬるま湯をかける	—
	浄水カートリッジの寿命はきていませんか	浄水カートリッジを交換する	11～13ページ「浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし」
高温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ「止水栓による流量の調節方法」
低温しか出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ「止水栓による流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
温度調節がうまくできない	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁で湯と水の量が同じになるように調節する	7ページ「止水栓による流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまっていませんか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	9ページ「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
吐水が飛び散る	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつまっていませんか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	9ページ「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
吐水クリック手前で使用すると、・吐水が乱れる・湯側にしても低温しか出ない	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	6・7ページ「量の調節方法」「止水栓による流量の調節方法」
浄水の臭い・味がおかしい	浄水カートリッジの寿命はきていませんか	浄水カートリッジを交換する	11～13ページ「浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし」

【水栓本体内部のメンテナンスをする場合】
【⚠注意】・修理技術者以外の人は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。
・メンテナンスは専用工具G26（別売）を使用して本体を保持してください。
吐水口やレバーハンドルを持ってはずしますと破損し、漏水のおそれがありますので、これらは持たないでください。